

平成 26 年度 6 月補正の概要

一般会計補正予算（第 1 号）

1 補正予算の内容

国の経済対策により兵庫県において設置されている「消費者行政活性化事業基金」を活用し、消費者行政活性化事業を実施するほか、「ひょうご教育創造プラン」に基づく県からの受託事業として、放課後における補充学習の拡充等を行うため、平成 26 年度一般会計補正予算（第 1 号）を編成する。

- | | | |
|-----|----------------------------------|-----------|
| (1) | 「消費者行政活性化事業基金」関連事業
消費者行政活性化事業 | 7,407 千円 |
| (2) | その他 | 12,945 千円 |
| | 学力向上クリエイト事業 | |
| | 消防設備整備事業 | |
| | 消防団活動事業 | |
| | 減債基金積立金 | |

2 補正予算の規模

（単位：千円）

現在予算額	補正予算額	補正後予算額
199,810,000	20,352	199,830,352

3 歳入歳出補正予算額

（単位：千円）

歳 入		歳 出	
款	補正予算額	款	補正予算額
県支出金	14,407	総務費	1,445
繰入金	1,445	商工費	7,407
諸収入	4,500	消防費	4,500
		教育費	7,000
合 計	20,352	合 計	20,352

4 費目別事業概要

総務費	1,445 千円
減債基金積立金	1,445 千円
今回の補正予算における収支剰余を減債基金に積み立てる。	
商工費	7,407 千円
消費者行政活性化事業費	7,407 千円
県の消費者行政活性化事業基金を活用し、地域社会における消費者問題解決力の強化に関する事業等を行う。	
消防費	4,500 千円
消防団活動事業費	1,000 千円
宝くじの社会貢献広報事業による助成金を活用し、消防団員の安全確保に必要なライフジャケットを整備する。	
消防設備整備事業費	3,500 千円
宝くじの社会貢献広報事業による助成金を活用し、自主防災組織等の育成を図るため、訓練指導用資機材等を整備する。	
教育費	7,000 千円
学力向上クリエイト事業費	7,000 千円
「ひょうご教育創造プラン」に基づく県からの受託事業として、放課後における補充学習の拡充等を行う。	

特別会計母子及び寡婦福祉資金貸付事業費補正予算（第1号）

1 補正予算の規模

（単位：千円）

現在予算額	補正予算額	補正後予算額
31,280	4,302	35,582

2 歳入歳出補正予算額

（単位：千円）

歳 入		歳 出	
款	補正予算額	款	補正予算額
繰越金	4,302	公債費	2,857
		諸支出金	1,445
合 計	4,302	合 計	4,302

3 補正概要

公債費 2,857 千円

市債償還金 2,857 千円

母子及び寡婦福祉法施行令の改正に伴う特別会計の剰余金にかかる国への償還額の変更分を支出する。

諸支出金 1,445 千円

一般会計繰出金 1,445 千円

母子及び寡婦福祉法施行令の改正に伴う特別会計の剰余金にかかる一般会計への繰出額の変更分を支出する。

平成26年度 6月補正の概要（一般会計補正予算 第1号）

（単位：千円）

款	事項名	事業費	財 源 内 訳					事 業 区 分		
			国 庫	県	市 債	その他	一般財源	経済対策関連	その他	
								消費者行政活性化基金		
1	総務	減債基金積立金	1,445					1,445		1,445
2	商工	消費者行政活性化事業費	7,407		7,407			0	7,407	
3	消防	消防団活動事業費	1,000				1,000	0		1,000
4	消防	消防設備整備事業費	3,500				3,500	0		3,500
5	教育	学力向上クリエイト事業費	7,000		7,000			0		7,000
合 計			20,352	0	14,407	0	4,500	1,445	7,407	12,945